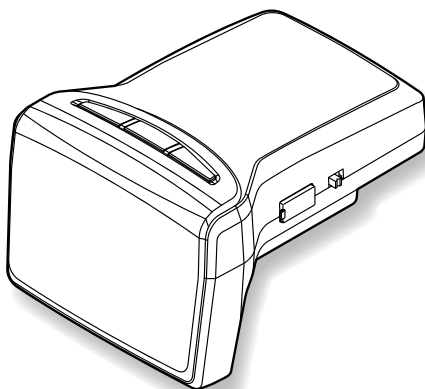
GPS 搭載液晶表示レーダー

FDR01

取扱説明書／保証書

BEST ONE

この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
(GPSマーク)	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

各種設定操作は、以下のように表記しています。

【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニューに入ることを示しています。

【セレクトスイッチ】を押して機能設定を選び、【ライトスイッチ】を押すことを示しています。

【セレクトスイッチ】を押して ASC 設定を選択することを示しています。

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 機能設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ ASC

COMTEC

目次

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」･「注意」の 2 つに分けています。

⚠警告　警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠注意　注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告
●本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
●運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
●本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
●本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
●本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
●本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意
●本製品にはお買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。（但し、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません。）
●本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
●GPS 衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かない為、GPS による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道･建物の中･ビル等に囲まれた場所･鉄道や道路の高架下･木々の多い森の中等）
●車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS 受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用上の注意

⚠ 注意

●本製品の受信機能は、製品仕様覧に記載されている周波数帯のみ有効です。

●電源を分岐して使用している場合、電流が足りず電源が不安定になることがあります。

●本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービス・W オービス・N システム・チェックポイント・信号無視監視ポイント・警戒ポイント・ポリスエリア・駐車監視エリア等とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。

●一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上波デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器で漏れ電波が取締り機と同じ周波数の場合、本製品のレーダー受信機能が受信することがあります。

●取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で本製品のレーダー受信機能が受信することがありますが、誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）

●一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波が受信できない場合があります。

●部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。

●環境保護と資源の有効利用をはかる為、寿命となった本製品の回収を弊社にて行っています。

●本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

●本製品の仕様及び、外観は改良の為、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

●<u>本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）</u>

●キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護する為、エンジンを始動していない時は必ずシガープラグコードを抜いて使用するか、弊社オプションの SS-063 電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

レーダー本体の電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間。
（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。）

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～ 60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～ 5 時間	～ 10 秒程度
～数日間	～ 1 分程度
ご購入後又は、1ヶ月程度以上	～ 5 分程度

※ 参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

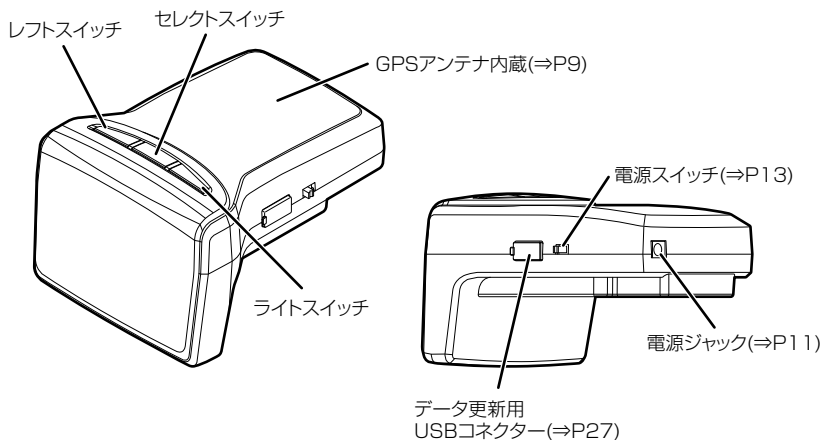
ご使用上の注意

● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約− 10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※ 上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

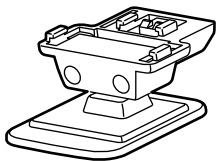
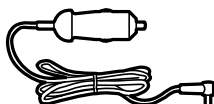
各部の名称

レーダー本体

本体スイッチ操作一覧

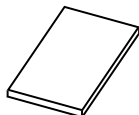
項目	スイッチ操作			備考
	レフトスイッチ	セレクトスイッチ	ライトスイッチ	
音量アップ（⇒ P16）	―	―	短押し	―
ダウン（⇒ P16）	短押し	―	―	―
テスト機能（⇒ P16）	短押し	―	短押し	待機画面表示中に同時押し
ミュート機能（⇒ P21）	―	短押し	―	警報中のみ
待機画面表示切替え（⇒ P18）	―	―	長押し	待機画面表示中
走行エリアの設定（⇒ P32）	―	短押し	―	待機画面表示中
ユーザーポイントの登録（⇒ P20）	長押し	―	―	待機画面表示中
解除（⇒ P20）				ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点の登録（⇒ P22）	長押し	―	―	レーダー警報中に操作
解除（⇒ P22）				キャンセルミュート中に操作
オービスポイントのキャンセル登録（⇒ P23）	長押し	―	―	オービス警報中に操作
キャンセル解除（⇒ P23）				キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録（⇒ P24）	長押し	―	―	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
ディスプレイモードの設定 / 解除（⇒ P65）	―	●	―	押しながら電源を入れる
オールリセット（⇒ P64）	●	―	●	押しながら電源を入れる
設定モードに入る（⇒ P33）	―	長押し	―	待機画面表示中
設定モードでの操作（⇒ P33）				
決定	―	―	短押し	―
戻る	短押し	―	―	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
項目選択	―	短押し	―	―

各部の名称

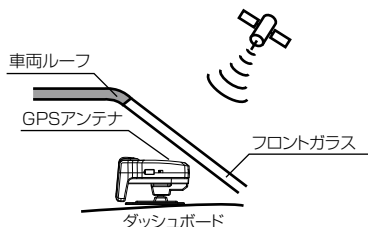
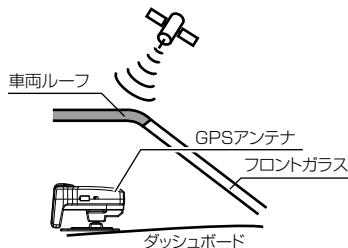
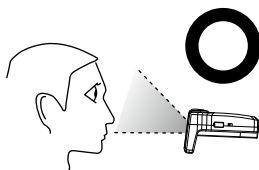
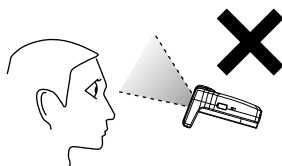
梱包内容

ステー（1 個）

シガープラグコード（1 個）
（約 3m/1A ヒューズ内蔵）

USB ケーブル（1 本）
（60cm）

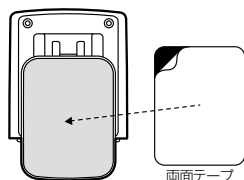
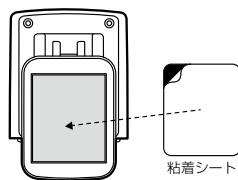
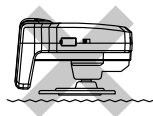
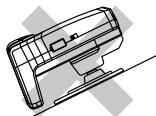
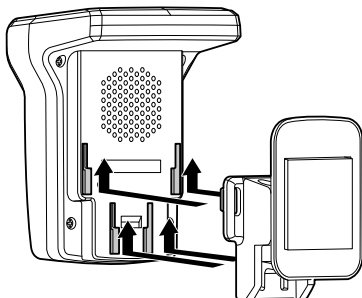
両面テープ（1 枚）
（ステー固定用）

粘着シート（1 枚）
（ステー固定用）

取付け方法

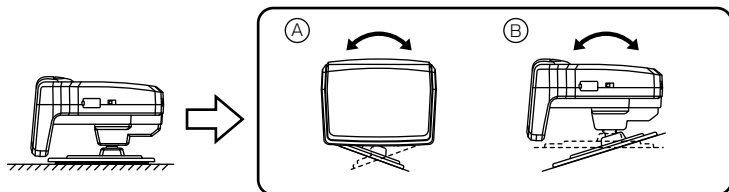
レーダー本体を取付ける

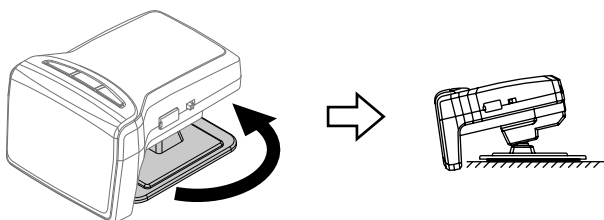
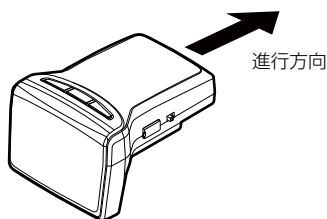
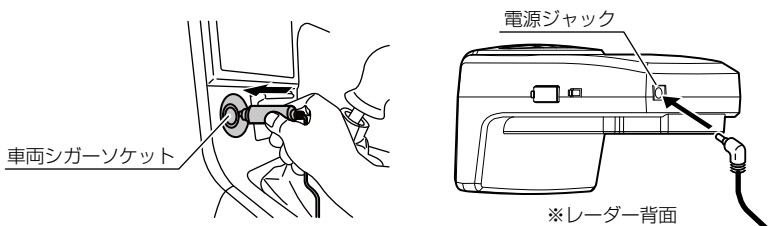
- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

- レーダー本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、ディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

●見やすい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面の取付け

●見にくい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面よりずれている取付け

取付け方法

1）ステーに両面テープまたは粘着シートを取付けます

⚠ 粘着シート使用上の注意
・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。 ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。 ①取付け面が平坦な場所ではない。 ②取付け面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。 ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2）レーダー本体裏面のステー取付け穴にステーのフックを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします

3）濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから固定します。
レーダー本体が地面と平行になるようⒶ、Ⓑのように角度を調整します

⚠ 警告

・エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

アドバイス

前後の角度を調整する際、前方向へはステーと本体が平行になる位置までしか調整できません。無理に角度調整を行うと破損する恐れがあります。レーダー本体を前方向に傾けたい場合は、ステーの可動部を 180° 回転させてご使用ください。

4）レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します

5）車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、次に本製品の電源ジャックにシガープラグコードを接続します

アドバイス

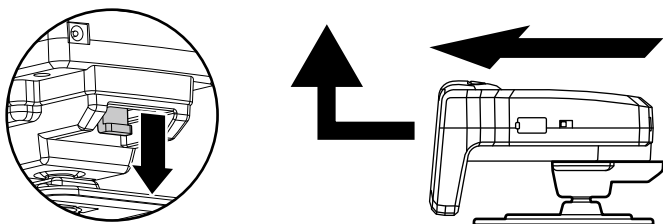
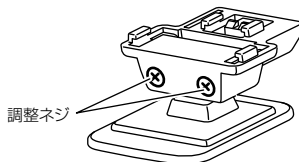
一部の外車など、エンジンを停止してもシガープラグに 12V 電圧がある車は、オプション（別売品）の電源配線ユニット（SS-063）を使用してください。

レーダー本体を取外す

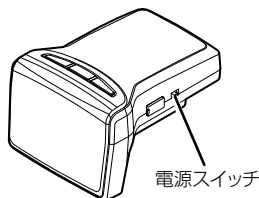
1）ステー裏側のツメを押下げながらレーダー本体をスライドさせて取外します

①ツメを押下げながら、

②本体をスライドさせて取外す

⚠ 注意

長い間使用するとステーのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。
その場合には、本体からステーを外し、調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻してください。

基本操作

電源を入れる

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする

アドバイス

・エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車（一部外車など）は、必ずシガープラグコードを配線する場合にオプション SS-063「電源配線ユニット」を使用してください。

2. オープニング画面が表示されます

3. GPS 衛星の受信アナウンスとアイコン表示を確認する。
数秒～数分かかる場合があります

受信アナウンス	アイコン表示
「ピンポン 衛星を受信しました。」	GPS

GPS 衛星の受信ができないときは
「ジャン 衛星を受信できません。」とアナウンスされ、アイコン表示が確認できない場合は、GPS 衛星を正確に受信できていません。

未受信時

ディスプレイ表示

待機画面例

表示内容を変更することができます。（⇒P18）

待機画面表示例

カレンダー表示
フリーレイアウトエリア
各種設定アイコン

フリーレイアウトエリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P18)
※ ドライブ info 画面ではカレンダー表示エリアとフリーレイアウトエリアが切替わります。

フリーレイアウトエリア

・速度表示

・GPS 情報表示

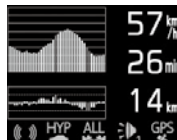
・車両電圧表示

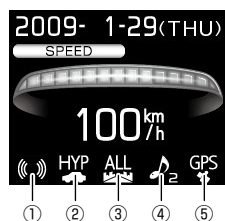
・標高表示

・連続運転時間

・時計表示

・進行方向表示

・ドライブ info 表示
(⇒ P19)

アイコンについて

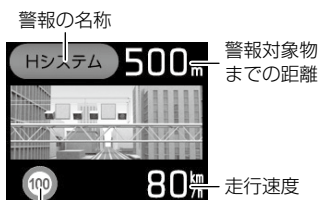
待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。

	アイコン	表示内容	参照ページ
①	(( )) / ●	LSC 機能の作動状態を表示	P38
②	LOW / HI / S-HI / HYP	レーダーの受信感度を表示	P37
③	ALL / CTY / HWY	走行エリアの設定を表示	P32
④	1 / 2 / ♪1 / ♪2	警報音の設定を表示	P40
⑤	GPS / GPS	GPS 衛星の受信 / 未受信を表示	P13
		駐車監視エリアを表示	P48

警報画面例

● GPS 警報

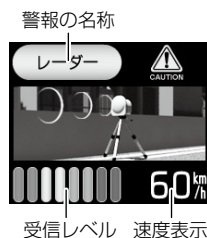
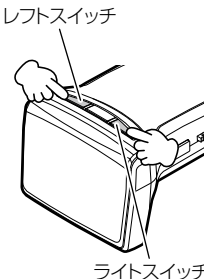
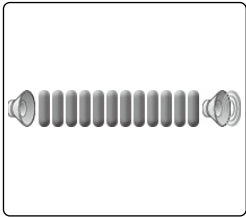
警報の名称

警報対象物までの距離

走行速度

制限速度表示

※制限速度のデータが登録されて無い場合は『CAUTION』を表示

●レーダー、ステルス、無線警報

警報の名称

受信レベル　速度表示

音量を調整する

- ディスプレイを確認しながら、13 段階の音量調整ができます。
- お買い上げ時は、音量が最大に設定されています。

①待機画面中に	②【レフトスイッチ】または【ライトスイッチ】を押す	【ライトスイッチ】で音量が大きくなります。
		【レフトスイッチ】で音量が小さくなります。 ※音量を最小にすると消音になります。

テスト機能を使用する

・本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
・待機画面中に【レフトスイッチ】【ライトスイッチ】を<u>**同時押しする**</u>と、レーダー本体から警報時のテスト音が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、レーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

ディスプレイの明るさを変える

ディスプレイの明るさを任意で 3 段階に切替えできます。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メニュー画面を表示させる

2. [機能設定] を選択し、【ライトスイッチ】を押す

3. [バックライト（昼）] または [バックライト（夜）] が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す

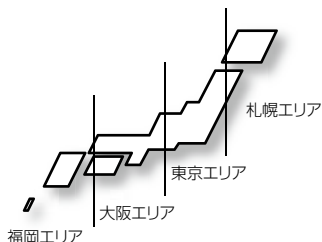
4. 【ライトスイッチ】を押して、【暗】【中】【明】の 3 段階で調整する

アドバイス

・通常時とオートディマー作動時とではバックライトの明るさが違います。

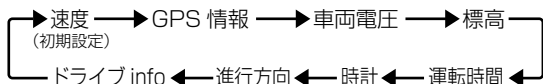
オートディマー機能

・本製品は時刻によって、バックライトの明るさを自動的に調整するオートディマー機能を採用しています。

・各エリアを中心に時季（2 ～ 4 月 /5 ～ 7 月 /8 ～ 10 月 /11 ～ 1 月）の日の出と日の入り時刻の統計を基にオートディマー作動時刻を決めています。

便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

本体上部の【ライトスイッチ】を押し続けると、フリーレイアウトエリアの表示内容が下記の順番で切替わっていきます。

フリーレイアウトエリア

※ ドライブ info に設定すると、カレンダー表示エリアとフリーレイアウトエリアが切替わります。

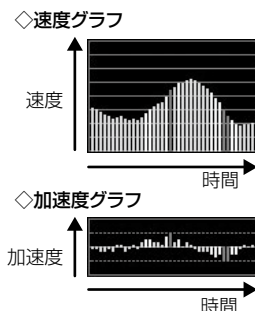
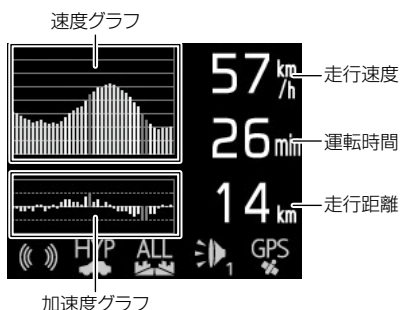
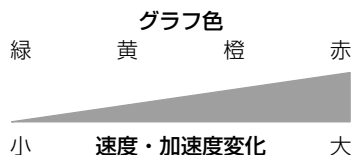
アドバイス

・標高表示は、衛星の位置等に大きく影響され、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。
・カレンダー表示、時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
・進行方向表示、速度表示は時速 10km 以下の場合、正確な表示がされない場合があります。
・速度表示は GPS データによって算出しています。車両のスピードメーターと本製品の表示速度が異なる場合があります。
・車両電圧表示の表示電圧と実際の車両バッテリー電圧とは若干の誤差があるため、表示電圧はあくまで参考程度とお考えください。

ドライブ info 機能

GPS のデータから走行速度・連続運転時間・走行距離を表示し、速度・加速度の変化をグラフで表示します。

1. 待機画面中に本体上部の【ライトスイッチ】を**長押し**し、待機画面をドライブ info 画面に変更する（⇒ P18）

2. 走行時の情報が画面に表示されます。

◇グラフの色は速度変化・加速度変化の大きさを表わしています。

アドバイス

- グラフの色をグリーンやイエローに揃えるように走行する（急な加速・減速を行わない）ことで、安全運転の目安になります。
- 走行距離は GPS データによって算出しています。そのため実際の走行距離と異なる場合があります。
- 走行距離表示は GPS 受信時のみ加算されます。トンネル内など、GPS が受信できない状態では走行距離は加算されません。

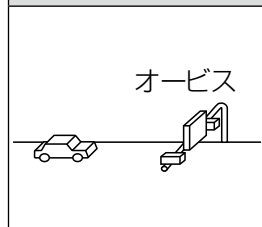
ユーザーポイントを登録する

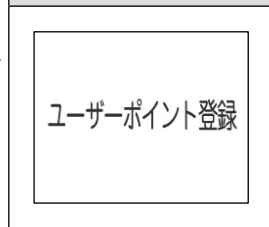
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

①登録したい地点を走行し、待機画面表示中に

②【レフトスイッチ】を長押しする

③「チャラーン ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

走行エリアを「シティーモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを登録すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に登録すると「高速道路上」に登録されます。

アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に【レフトスイッチ】を**長押し**すると「チャラーン ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

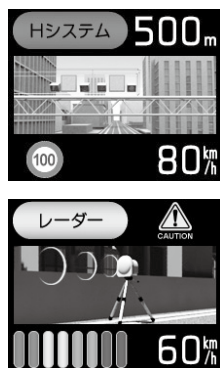
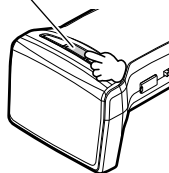
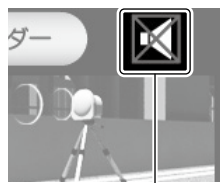
ユーザーポイントの登録ができない場合

- GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。
- ユーザーポイントを 100 件以上登録した場合、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 注意
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に	②【セレクトスイッチ】を押す	③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
・ミュート中に再度【セレクトスイッチ】を押す、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
・誤警報の登録地点（⇒ P22）、オービスポイントのキャンセル地点（⇒ P23）、ASC 機能および LSC 機能作動中にもミュートアイコンが表示されます。

誤警報地点を登録する

・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
・最大登録件数は、50 件です。

⚠ 注意
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

①レーダー警報中に	②【レフトスイッチ】を**長押し**する	③「チャラーン レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中 (ミュートマーク表示中)、【レフトスイッチ】を**長押し**すると「チャラーン レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
・レーダーキャンセルポイントを 50 件以上登録した場合、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。

オービスポイントをキャンセル登録する

・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
・最大登録件数は、30件です。

⚠ 注意
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

①オービス警報中に	②【レフトスイッチ】を<u>長押し</u>する	③「チャラーン 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。
		キャンセルポイント登録

アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中(ミュートマーク表示中)、【レフトスイッチ】を<u>**長押し**</u>すると「チャラーン 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

・GPS衛星が受信できないと「ピッピッピッピ 衛星をサーチ中です」とアナウンスされます。
・警報キャンセルポイントを30件以上登録した場合は、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。

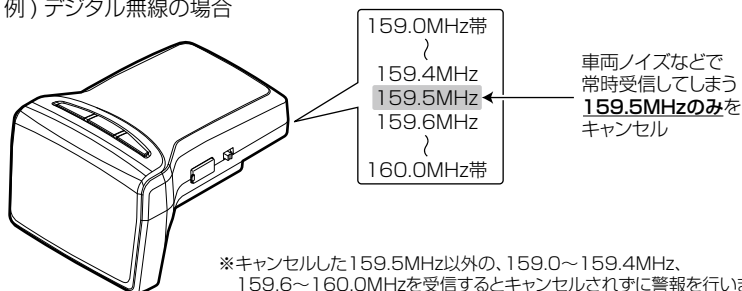
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定 (登録) できません。

(例) デジタル無線の場合

※キャンセルした159.5MHz以外の、159.0〜159.4MHz、159.6〜160.0MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・マニュアルモード（⇒ P34、35）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。(⇒ P64)

登録ができない場合

「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。

おまかせカンタン設定

GPS 警報および無線警報を 3 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メニュー画面を表示させる

2. [機能設定] を選択し、【ライトスイッチ】を押す

3. [おまかせ設定] が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す

4. 【ライトスイッチ】を押して、【おまかせ】【オールオン】【マニュアル】の中から選択する

- **【おまかせモード】**............必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- **【オールオンモード】**.........すべての機能を使いたい方におすすめ
- **【マニュアルモード】**.........お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

・お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。

便利な機能

設定内容一覧

<table>
<tr><th></th><th>機　能</th><th>おまかせモード</th><th>オールオンモード</th><th>マニュアルモード</th></tr>
<tr><td rowspan="15">無線設定</td><td>カーロケ</td><td rowspan="4">HI</td><td rowspan="14">HI</td><td rowspan="24">P34、35 の設定になります。オールリセット、お買い上げ時の内容はオールオンモードの内容になります。</td></tr>
<tr><td>350.1MHz</td></tr>
<tr><td>デジタル</td></tr>
<tr><td>取締特小</td></tr>
<tr><td>署活系</td><td rowspan="10">OFF</td></tr>
<tr><td>ワイド</td></tr>
<tr><td>警察 / 消防ヘリテレ</td></tr>
<tr><td>レッカー</td></tr>
<tr><td>新救急</td></tr>
<tr><td>消防</td></tr>
<tr><td>高速管理車両</td></tr>
<tr><td>警察活動</td></tr>
<tr><td>警備</td></tr>
<tr><td>タクシー</td></tr>
<tr><td>パトロールエリア設定</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td rowspan="8">GPS設定</td><td>W オービス</td><td>距離：OFF
速度：OFF</td><td>距離：500m
速度：60km/h</td></tr>
<tr><td>チェックポイント</td><td rowspan="3">ON</td><td rowspan="7">ON</td></tr>
<tr><td>警戒ポイント</td></tr>
<tr><td>駐車監視エリア</td></tr>
<tr><td>信号無視監視ポイント</td><td rowspan="4">OFF</td></tr>
<tr><td>ポリスエリア</td></tr>
<tr><td>N システム</td></tr>
<tr><td>セーフモード</td></tr>
<tr><td colspan="2">ロードセレクト</td><td>ALL</td><td>ALL</td></tr>
</table>

アドバイス

・おまかせモード、オールオンモードの設定中は GPS 設定および無線設定の設定を変更することはできません。
・全てのモードでロードセレクトの変更はできます。
・セーフモードを ALL-ON に設定中はセーフティウィーク期間の間はオールオンモードになります。(⇒ P49)

GPS データを更新する

- 本製品の GPS データ（GPS ポイントデータ）は、最新バージョンへの更新が可能です。
- 今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

最新データをダウンロードする

・インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) へアクセスして最新バージョンの GPS データをダウンロードしてください。

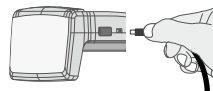
※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更、中止される場合があります。

（ダウンロードに必要なもの）
≪対応 OS ≫
・Microsoft Windows 2000
・Microsoft Windows XP
・Microsoft Windows Vista
※ 64bit 版は除きます。

弊社ホームページへアクセス

オービスデータをダウンロード

ダウンロードしたデータに同梱のアプリケーションを起動

付属のUSBケーブルでレーダーをPCと接続し、本体を更新

アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービス部までお送りください。(有料)
〒 470-0206
住所　愛知県西加茂郡三好町莇生下石田 60 番
電話　0561-36-5654
株式会社　コムテック　サービス部　データ更新係　迄

⚠ 注意

レーダー本体と PC とは必ず、次ページ以降の手順４にて接続を行ってください。【USB Virtual Driver】のセットアップが終わる前に接続すると、レーダー本体を PC が認識できず、正常にデータ更新ができない場合があります。

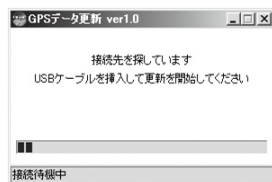
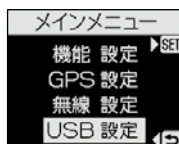
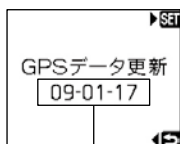
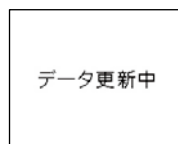
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをホームページからダウンロードし、レーダー本体と PC を接続することで、GPS データを更新することができます。

≪ WindowsXP/2000 の場合≫

1. ホームページから GPS データをダウンロードする
2. ダウンロードしたデータに同梱されている【GPS データ更新アプリ】ファイルをダブルクリックする

3. 【USB Virtual Driver】のセットアップが開始されるので、画面の指示に従いインストールする

4. [接続待機画面] が表示されたら、レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続し、電源を ON にする

5. レーダー本体の操作をする
   - 本体の【セレクトスイッチ】を**長押し**し、設定メニューに入る
   - 本体の【セレクトスイッチ】を押し、[USB 設定] を選択し、【ライトスイッチ】を押す
   - [GPS データ更新画面] が表示されたら【ライトスイッチ】を押す
   - [データ更新中] の画面が表示され、更新が開始する

本体に登録されているGPSデータの配布日を表示します。

※ レーダー接続後、PC 画面に【新しいハードウェアの検出ウィザード】が表示された場合、【ソフトウェアを自動的にインストールする】を選択し、インストールを完了してください。

6. GPS データの更新が始まります

7. PC とレーダー本体共に [更新完了画面] が表示されたら、レーダー本体の電源を入れなおす

<PC画面>

<レーダー本体画面>

更新完了

8. レーダー本体が正常に起動したら、USB ケーブルを抜き、[更新完了画面] の【OK】をクリックしてください

・起動しなかった場合、[更新完了画面] の【OK】をクリックし、一旦アプリケーションを終了した後、再度更新作業を行ってください。

⚠ 注意

レーダー本体を PC に接続するときは USB ハブを使用しないでください。電圧が安定せず、正常にデータ更新が行えない場合があるため、必ず PC 本体の USB 端子に接続してください。またノート PC によっては、本体の USB 端子に接続しても供給する電力が小さく、正常に動作しない場合があります

便利な機能

≪ WindowsVista の場合≫

1. ホームページから GPS データをダウンロードする

2. ダウンロードしたデータに同梱されている【GPS データ更新アプリ】ファイルをダブルクリックする

・[ユーザーアカウント制御画面] が表示されるので許可をクリックしてください。

3.【USB Virtual Driver】のセットアップが開始されるので、画面の指示に従いインストールする

4. [接続待機画面] が表示されたら、レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続し、電源を ON にする

5. レーダー本体の操作をする

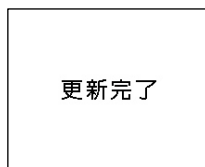
・本体の【セレクトスイッチ】を**長押し**し、設定メニューに入る
・本体の【セレクトスイッチ】を押して [USB 設定] を選択し、【ライトスイッチ】を押す
・[GPS データ更新画面] が表示されたら【ライトスイッチ】を押す
・[データ更新中] の画面が表示され、更新が開始する

※ レーダー接続後、PC 画面に【新しいハードウェアの検出ウィザード】が表示された場合、【ソフトウェアを自動的にインストールする】を選択し、インストールを完了してください。

6. GPS データの更新が始まります

7. PC とレーダー本体共に [更新完了画面] が表示されたら、レーダー本体を再起動する

<PC画面>

<レーダー本体画面>

8. レーダー本体が正常に起動したら、USB ケーブルを抜き、[更新完了画面] の【OK】をクリックしてください

・ 起動しなかった場合、[更新完了画面] の【OK】をクリックし、一旦アプリケーションを終了した後、再度更新作業を行ってください。

⚠ 注意
レーダー本体を PC に接続するときは USB ハブを使用しないでください。電圧が安定せず、正常にデータ更新が行えない場合があるため、必ず PC 本体の USB 端子に接続してください。またノート PC によっては、本体の USB 端子に接続しても供給する電力が小さく、正常に動作しない場合があります

便利な機能

走行エリアを選ぶ

高速道路上の登録ポイントのみ警報を行う「ハイウェイモード」、一般道路上の登録ポイントのみ警報を行う「シティーモード」、高速、一般道路両方のすべての登録ポイントの警報を行う「オールモード」を選択します。

設定方法

・【セレクトスイッチ】を押す毎に [ALL] → [CTY] → [HWY]（以降繰返し）の順に設定されます。

・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアを設定してください。

走行エリア	表示アイコン	警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安
オールモード	ALL	一般道路／高速道路	−
シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えると、「ジャン　モード確認をしてください　シティーモードです」とアナウンスします。

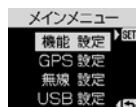
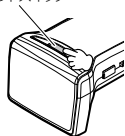
※ ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「ジャン　モード確認をしてください　ハイウェイモードです」とアナウンスします。

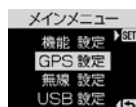
設定操作

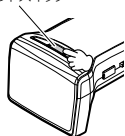
設定方法

マニュアルモード選択時（⇒ P25）に全ての機能をそれぞれ設定することができます。おまかせ / オールオンモードでは、GPS 機能および無線警報の設定はできません。（『ジャン マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴ります）

※ 何もスイッチを押さないと約 30 秒後、自動的に待機画面に戻ります。
（そのとき、途中までスイッチで選択した設定は保存されます。）

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**して、メインメニューに入る

2.【セレクトスイッチ】を押して、メニュー項目を選択し、【ライトスイッチ】を押して決定する

例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して [GPS 設定] を選択します。

3.【セレクトスイッチ】を押して、機能項目を選択する

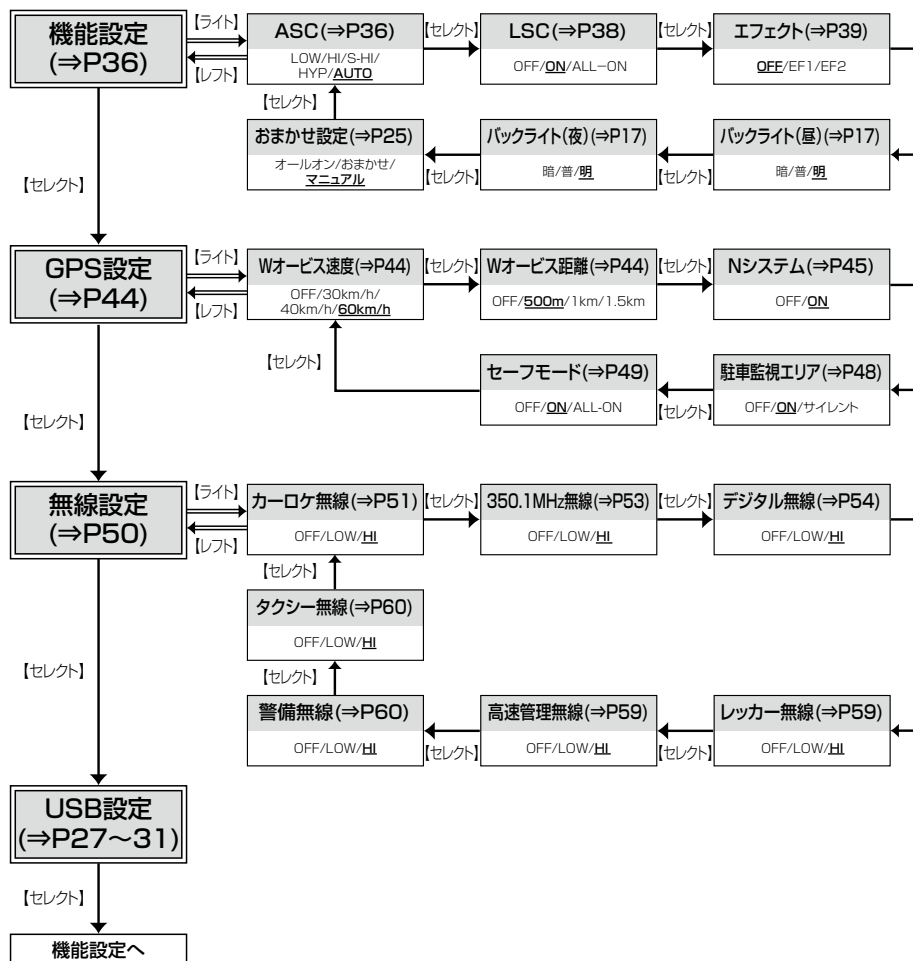
例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して [W オービス距離設定] を選択します。

4.【ライトスイッチ】を押して、設定内容を選択する

例：【ライトスイッチ】を 1 回押して [1km] を選択します。

5.【レフトスイッチ】を 2 回押して待機画面に戻る

・続けて別項目を設定することもできます。

設定メニュー

設定内容一覧

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
※ **太字**は初期設定になります。

アラーム(⇒P40)
ブザー1/ブザー2
メロディ1/メロディ2
【セレクト】
文字カラー(⇒P40)
ホワイト/ブルー/オレンジ
グリーン/イエロー
チェックポイント(⇒P46)
OFF/ON
【セレクト】
信号無視監視ポイント(⇒P46)
OFF/ON
【セレクト】
警戒ポイント(⇒P47)
OFF/ON
【セレクト】
ポリスエリア(⇒P47)
OFF/ON
署活系無線(⇒P55)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
ワイド無線(⇒P55)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
取締特小無線(⇒P56)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
警察活動無線(⇒P56)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
警察ヘリテレ無線(⇒P57)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
パトロールエリア(⇒P57)
OFF/ON
【セレクト】
新救急無線(⇒P58)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
消防ヘリテレ無線(⇒P57)
OFF/LOW/HI
【セレクト】
消防無線(⇒P58)
OFF/LOW/HI

設定項目

機能設定

ASC 機能

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 機能設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ ASC

詳しい設定操作は P33 を参照ください。

・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。

・お買い上げ時は、[AUTO] に設定されています。[LOW/HI/S-HI/HYPER] の 4 段階にマニュアル設定をすることで、走行場所や走行状態によってレーダーの受信感度を固定することもできます。

AUTO 設定

・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	信号待ち、低速走行時など	走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇔ HI ⇔ S-HI ⇔ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 （オート・センシティブ・コントロール）	GPS 機能を使用※して算出した自車の走行速度に合わせて設定	30km/h 未満	LOW
		30km/h ～ 60km/h 未満	HI
		60km/h ～ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ GPS 衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LOW
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

設定項目

LSC 機能

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 機能設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ LSC

詳しい設定操作はP33を参照ください。

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にカットする機能です。

・お買い上げ時は、[ON] に設定されています。[OFF] または [ALL-ON] の3 設定から選択することができます。

- [ON] ....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をカット
- [ALL-ON] ....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をカット
- [OFF] ....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が30km/h 以下の場合、警報音をカットする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF 又は衛星を受信していない時			する

エフェクト（効果音）機能

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **機能設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **エフェクト**

詳しい設定操作は
P33を参照ください。

音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

<table>
<tr><th></th><th>項　目</th><th>OFF（初期設定）</th><th>エフェクト１</th><th>エフェクト２</th></tr>
<tr><td rowspan="8">GPS警報</td><td>オービス</td><td rowspan="24">効果音＋アナウンス</td><td rowspan="2">効果音＋アナウンス</td><td rowspan="2">効果音＋アナウンス</td></tr>
<tr><td>ダブルオービス</td></tr>
<tr><td>N システム</td><td rowspan="22">効果音のみ</td><td rowspan="22">アナウンスのみ</td></tr>
<tr><td>チェックポイント</td></tr>
<tr><td>信号無視ポイント</td></tr>
<tr><td>警戒ポイント</td></tr>
<tr><td>ポリスエリア</td></tr>
<tr><td>駐車監視エリア</td></tr>
<tr><td rowspan="16">無線警報</td><td>カーロケ無線</td></tr>
<tr><td>350.1 無線</td></tr>
<tr><td>デジタル無線</td></tr>
<tr><td>署活系無線</td></tr>
<tr><td>ワイド無線</td></tr>
<tr><td>取締特小無線</td></tr>
<tr><td>警察活動無線</td></tr>
<tr><td>警察ヘリテレ無線</td></tr>
<tr><td>パトロールエリア</td></tr>
<tr><td>新救急無線</td></tr>
<tr><td>消防ヘリテレ無線</td></tr>
<tr><td>消防無線</td></tr>
<tr><td>レッカー無線</td></tr>
<tr><td>高速管理車両無線</td></tr>
<tr><td>警備無線</td></tr>
<tr><td>タクシー無線</td></tr>
</table>

※ 通話音声が受信できる無線警報は、エフェクトモードにかかわらず、通話音声が流れます。

設定項目

アラーム機能

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 機能設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ アラーム 詳しい設定操作は P33を参照ください。

警報音をブザー 1 ／ブザー 2 ／メロディ 1 ／メロディ 2 のいずれかで鳴らすことができます。

設　定	内　容	表示アイコン
ブザー 1(初期設定)、ブザー 2	警報音をブザーで鳴らします。	
メロディ 1	警報音をメロディ音、[情熱大陸] で鳴らします。	
メロディ 2	警報音をメロディ音、クラシック [ワルキューレの騎行] で鳴らします。	

文字カラー切替え機能

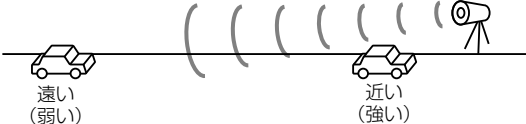
メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 機能設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 文字カラー 詳しい設定操作は P33を参照ください。

文字の色を 5 色（ホワイト、ブルー、オレンジ、グリーン、イエロー）に切替えることができます。

※ 背景色を切替えることはできません。

≪オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容≫

オービス種類	音声アナウンス ※（　）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
ループコイル	約（※ 1）先（※ 2）ループコイル があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 5）	
LH システム	約（※ 1）先（※ 2）LH システム があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 5）	
H システム	約（※ 1）先（※ 2）H システム があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 5）	
レーダー	約（※ 1）先（※ 2）レーダー があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 5）	
トンネル出口 警報	（※ 2）上 トンネル出口（※ 4）があります。 時速は約（※ 3）キロ。	
ユーザー登録 ポイント	約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 5）	

※ 1　2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみアナウンスします。
※ 2　『高速道 / 一般道』のいずれかをアナウンスします。また 500m の警報の場合、カメラ位置の方向（正面・左側・右側）をアナウンスします。
※ 3　アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上」とアナウンスします。
※ 4　取締機の種類をアナウンスします。
※ 5　2 キロ、1 キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合、『制限速度は○○キロです』
・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『到達時間は○○秒以内です』

⚠ 注意

- **※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスした時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。**
- **※ 5 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。**

設定項目

■レーダー警報のしかた

レーダー式取締り機（⇒ P61）に接近した場合、下記のように警報を行います。

項目			内容	
レーダー式取締り機迄の距離（電波の強さ）			遠い（弱い）	近い（強い）
ディスプレイ表示			レーダー / CAUTION / 60km/h	
レベルメーター				
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	
		HI		
		S-HI		アラーム音が鳴る
		HYPER		
ステルス波受信（⇒ P61）	ディスプレイ表示		ステルス / CAUTION / 60km/h	
	アラーム音		ピコッピコッピコッ・・・アラーム音が鳴ります。	※メロディ設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。

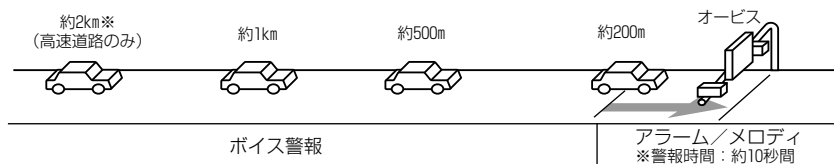
※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報（カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察 / 消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、パトロールエリア、警察活動、警備、タクシー）を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離

（注）GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

※ 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

GPS 設定

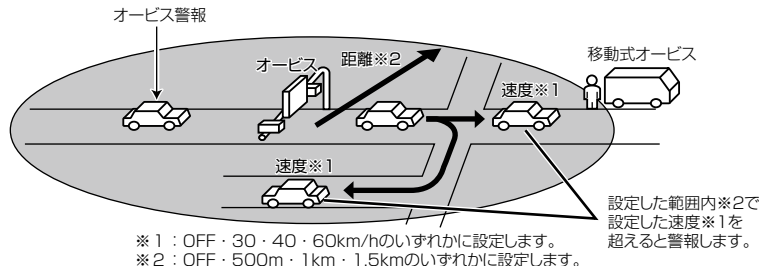
ダブルオービス警報（W オービス info）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ W オービス速度

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ W オービス距離

詳しい設定操作は P33を参照ください。

- ダブルオービスとは、固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。
- W オービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※２で設定した距離の範囲内で、下図※１で設定した速度以上で走行すると、警報アナウンスとディスプレイ表示で警告します。

※１：OFF・30・40・60km/hのいずれかに設定します。
※２：OFF・500m・1km・1.5kmのいずれかに設定します。

アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

※ おまかせモード設定時は速度・距離とも OFF です。
※ お買い上げ時またはオールオンモード設定時は、速度が 60km/h・距離が 500m に設定されています。
※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

- **設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度設定した走行速度を超えると３回まで警報します。**
- **オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。**
- **オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、設定速度を超えればダブルオービスの警報を行います。**

Nシステム /NHシステム警報（N/NH SYSTEM info）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ Nシステム 詳しい設定操作はP33を参照ください。

Nシステム /NHシステムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のNシステム／ NHシステムへの警報は行いません。
※ GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道／一般道）Nシステムがあります。	Nシステム 接近! 80km/h

※ 本製品は、NHシステムをNシステムとして警報を行います。
※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とするNシステム／ NHシステムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

チェックポイント警報（トラップポイント info）

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒GPS 設定⇒【セレクトスイッチ】⇒チェックポイント　詳しい設定操作はP33を参照ください。

速度取締りを中心に頻繁に行われているエリアや、過去に取締りの事例があるエリアが予め本機に登録してあり、チェックポイントに接近すると約500m ～ 1km の間で注意をお知らせし、離れれば回避をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先　一般道　チェックポイントがあります。	チェックポイント 接近! 60km/h
効果音、チェックポイントを回避しました。	チェックポイント回避 SAFE 60km/h

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
※ ロードセレクト（⇒ P32）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

信号無視監視ポイント警報（信号無視監視ポイント info）

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒GPS 設定⇒【セレクトスイッチ】⇒信号無視ポイント　詳しい設定操作はP33を参照ください。

・信号無視監視ポイントとは「信号無視監視機」の呼称で、この路線で信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
・本機に登録されている信号無視監視ポイントに接近すると約 500m ～ 1km の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先　信号無視取締り機にご注意ください。	信号無視監視システム 接近! 60km/h

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
※ ロードセレクト（⇒ P32）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

警戒ポイント警報（警戒ポイント info）

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 警戒ポイント

詳しい設定操作はP33を参照ください。

本機に登録されている白バイ監視路線ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先　警戒ポイントです。	警戒ポイント 接近! 60km/h
効果音、この先　重点警戒ポイントです。	

アドバイス

・重点警戒ポイントは警戒ポイント警報を行ったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
・重点警戒ポイントは LSC 機能が【ON】設定の場合でも、警報音がカットされず、警報を行います。
　※ 警戒ポイントは警報音がカットされます。
　※ LSC 機能が【ALL ON】設定の場合、警戒ポイント、重点警戒ポイントともに警報音がカットされます。

ポリスエリア警報（ポリスロケート info）

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ ポリスエリア

詳しい設定操作はP33を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近(約 300m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先　一般道　ポリスエリアがあります。	ポリスエリア 接近! 60km/h

※ ロードセレクト（⇒ P32）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

駐車監視エリア警報（駐車監視エリア info）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 駐車監視　詳しい設定操作はP33を参照ください。

平成 19 年 10 月に各警察より発表がありました「最重点地域」､「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

- OFF ....画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ON ....画面表示と音声アナウンスで警報します。
- サイレント ......画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
※ ロードセレクト（⇒ P32）がシティー、オールモードの時のみ有効です。
※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の GPS 受信マーク部に「駐禁マーク」が表示されます。

⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。
- **全ての監視エリアで警報するわけではありません。**
- **実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。**

セーフモード設定（セーフティモード info）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ GPS 設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ セーフモード 詳しい設定操作はP33を参照ください。

セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。
セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。

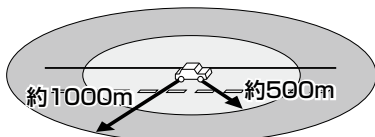
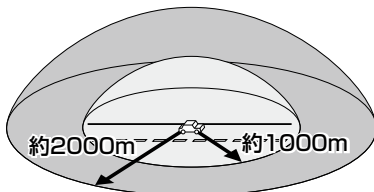
- ALL-ON..........電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ON...................電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- OFF ....電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全週間	４月６日～４月 15 日	「春の交通安全週間です」 春の交通安全週間
秋の交通安全週間	９月 21 日～９月 30 日	「秋の交通安全週間です」 秋の交通安全週間
年末年始取締り強化期間	12 月 15 日～１月５日	「年末年始取締り強化期間です」 交通取締強化期間

※ 交通安全週間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

無線設定

- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

⚠ 注意

- **放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。**
- **使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。**

警報画面について

警報の種類

受信レベル 3 以上で『CAUTION』表示
※ミュート時はミュートアイコンが表示されます。(⇒P21)

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

カーロケ無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **カーロケ無線** 詳しい設定操作はP33を参照ください。

カー・ロケーター・システムとは、「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備されたGPS受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部に送信するカー･ロケーター･システムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

⚠ 注意

- カー・ロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- 送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。現在、受信できる地域であっても、新システムの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

◇カーロケ無線受信状況 アナウンス	表示画面
◇遠いカーロケ無線を受信した場合 効果音〜カーロケ無線を受信しました。	カーロケ受信 60km/h
◇近いカーロケ無線を受信した場合 効果音〜カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	カーロケ受信 CAUTION 60km/h
◇接近するカーロケ無線を受信した場合 効果音〜カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	カーロケ接近 CAUTION 60km/h
◇カーロケ無線を受信し、その後カーロケ無線を回避した場合 効果音〜カーロケ無線を回避しました。	カーロケ回避 60km/h

350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **350.1 無線** 詳しい設定操作はP33を参照ください。

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

デジタル無線警報

メインメニュー ⇒【セレクト スイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクト スイッチ】⇒ デジタル無線 詳しい設定操作は P33を参照ください。

・各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯〜160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

・デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音〜デジタル無線を受信しました。	デジタル受信 60km/h
近い	効果音〜デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	デジタル受信 CAUTION 60km/h
接近	効果音〜デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	デジタル接近 CAUTION 60km/h

署活系無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 署活系無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ ワイド無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336 ～ 338MHz帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

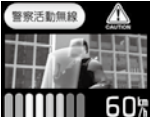
状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。	

設定項目

取締特小無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **取締特小無線**

詳しい設定操作はP33を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通350.1MHz無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

警察活動無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **警察活動無線**

詳しい設定操作はP33を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア警報（パトロールエリア info）

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **パトロールエリア**　詳しい設定操作はP33を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

アドバイス

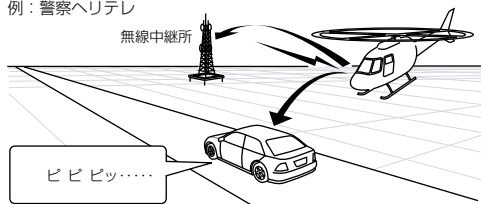
受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

警察／消防ヘリテレ無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **警察ヘリテレ無線**　詳しい設定操作はP33を参照ください。

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **無線設定** ⇒【セレクトスイッチ】⇒ **消防ヘリテレ無線**　詳しい設定操作はP33を参照ください。

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ

※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	警察ヘリテレ 60km/h
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	消防ヘリテレ 60km/h

新救急無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 新救急無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	新救急無線 CAUTION 60km/h

消防無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 消防無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	消防無線 CAUTION 60km/h

レッカー無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ レッカー無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	レッカー無線 60km/h

高速管理車両無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 高速管理無線 詳しい設定操作はP33を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	高速管理無線 60km/h

設定項目

警備無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 警備無線

詳しい設定操作はP33を参照ください。

・各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	警備無線 CAUTION 60km/h

タクシー無線警報

メインメニュー ⇒【セレクトスイッチ】⇒ 無線設定 ⇒【セレクトスイッチ】⇒ タクシー無線

詳しい設定操作はP33を参照ください。

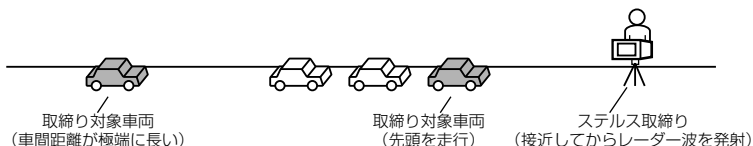
・各地のタクシー会社が使用する無線です。

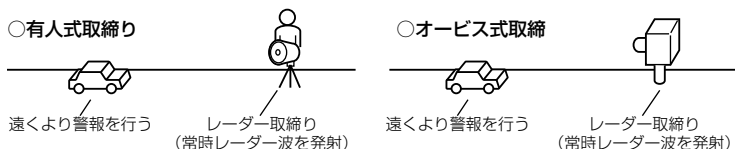
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	タクシー無線 60km/h

取締まりの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m 以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。

● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

● 新 H システム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

● **移動オービス式／パトカー車載式取締り方法**

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● **ダブルオービス式取締り方法**

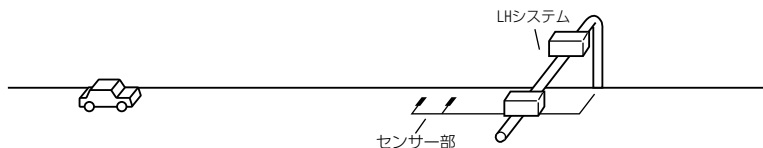
固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。

レーダー式以外の取締り

● **ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）**

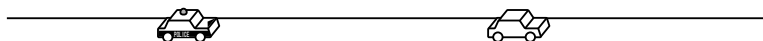
測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。

● **LH システム式取締り方法（オービス式取締り）**

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

● **光電管式取締り方法（有人式取締り）**

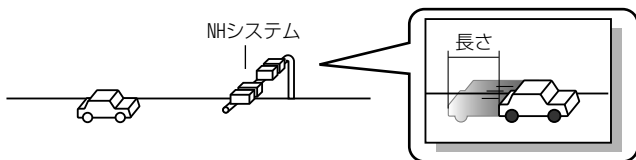
2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。

● **追尾式取締り方法**

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品のチェックポイントに登録されている地点（⇒ P46）であれば GPS 警報を行います。）

● **NH システム式取締まり方法**

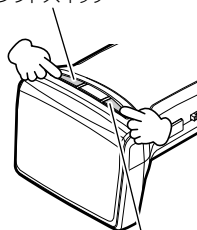
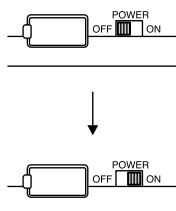
通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。

初期状態に戻す（データリセット）

登録したすべてのデータをリセット (初期化) し、お買い上げ時の状態に戻します。

⚠ 警告
・消去したデータの復元はできません。 ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。 ・ディスプレイモード中はデータリセットできません。

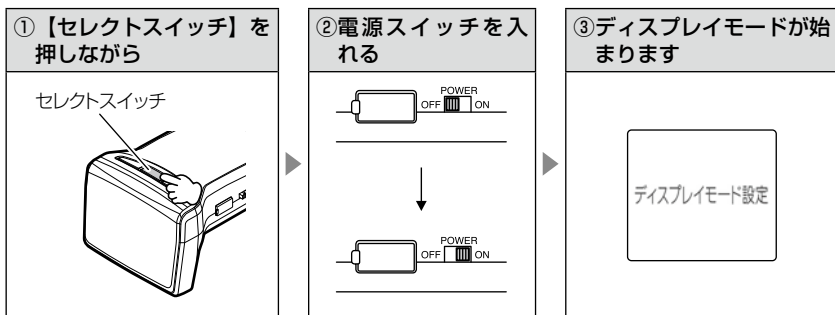
リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体の【レフトスイッチ】と【ライトスイッチ】を押しながら、電源スイッチを入れてください。

①【レフトスイッチ】と【ライトスイッチ】を押しながら

②電源スイッチを入れる

③「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示がされればリセット完了です

ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

• 再度【セレクトスイッチ】を押しながら電源スイッチを入れると、ディスプレイモードは終了します。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	13 ページ 11 ページ 4 ページ
GPS 衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？	4 ページ 9 ～ 11 ページ 9 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ● LSC 機能が作動していませんか？	16 ページ 32 ページ 38 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	9 ページ 43 ページ 41,45 ページ 34,35 ページ 27 ページ 23 ページ 32 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	62,63 ページ 22 ページ 36,37 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	34,35 ページ
LSC 機能が働かない	● LSC 機能は正しく設定してありますか？	38 ページ
ASC 機能が働かない	● ASC 機能は正しく設定してありますか？	36,37 ページ
ユーザーポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●ユーザーポイントを 100 件以上登録していませんか？	9 ページ 20 ページ
レーダーキャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●レーダーキャンセルポイントを 50 件以上登録していませんか？	9 ページ 22 ページ
設定したモードにならない	●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？	25,26 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？	6 ページ

付録

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用
最小消費電流	60mA 以下
最大消費電流	200mA 以下
受信方式	パラレル 18ch ダブルスーパーヘテロダイン
測位更新時間	最短 1 秒
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
本体サイズ	70.5（W）× 31.8（H）× 88.5（D）／ mm
液晶フロント部サイズ	70.5（W）× 53.3（H）／ mm
液晶ディスプレイ表示面積	43.5（W）× 35（H）／ mm 2.2 インチ TFT
重量	100 g

受信周波数
- ・GPS（1575.42MHz）
- ・X バンド（10.525GHz）
- ・K バンド（24.200GHz）
- ・取締り用連絡無線（350.1MHz 帯）
- ・カー・ロケーター・システム（407MHz 帯）
- ・デジタル無線（159MHz 帯～ 160MHz 帯）
- ・署活系無線（347MHz 帯、361MHz 帯）
- ・ワイド無線（336MHz 帯～ 338MHz 帯）
- ・警察ヘリテレ無線（340MHz 帯～ 372MHz 帯）
- ・消防ヘリテレ無線（382MHz 帯～ 383MHz 帯）
- ・取締特小無線（422MHz 帯）
- ・レッカー無線（154MHz 帯、465MHz 帯～ 468MHz 帯）
- ・新救急無線（371MHz 帯）
- ・消防無線（466MHz 帯）
- ・高速管理車両無線（383MHz 帯）
- ・警察活動無線（162MHz 帯）
- ・警備無線（468MHz 帯）
- ・タクシー無線（458MHz 帯～ 459MHz 帯、467MHz 帯）

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

さくいん